



令和4年10月1日発行
第117号

えんがる 社協だより

発行／社会福祉法人 遠軽町社会福祉協議会 遠軽町保健福祉総合センター(げんき21)2F ☎42-0317



冷房機器の新設及び既存設備の 点検清掃に感謝！

遠軽町設備工事業協会による社会貢献ボランティア事業

遠軽町設備工事業協会（加盟企業10社）が、「日頃お世話になっている町民の方々に少しでも還元したい」という思いから、2010年より社会貢献ボランティア事業を行っており、今回は遠軽町社会福祉協議会が運営する「有料老人ホームえにし」において冷房機器の点検清掃が行われました。

作業当日は、加盟企業の10社から10名が参加し、既存の冷房機器5台の点検清掃をしていただいた他、作業の数日前には新たな冷房機器を1台寄贈及び設置して下さり、入居者、スタッフとも暑い日も快適に過ごせました。

遠軽町設備工事業協会並びに関係者の皆様、このたびはありがとうございました。心より感謝申し上げます。

この社協だよりは共同募金の助成を受けて作成しました。🐼

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります!!

赤い羽根共同募金 × piapro

支えあうココロ、
未来へ。

初音ミク
HATSUNE MIKU

Art by nio © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金化と協力をお願いいたします。 www.akaihane.or.jp  

Art by nio © CFM

赤い羽根共同募金運動 (10月1日～12月31日)
歳末たすけあい募金運動 (12月1日～12月31日)

いつもあなたかい心 ありがとうございます

遠軽町共同募金委員会

会長 大河原忠宏

日頃より、遠軽町共同募金委員会の事業にご協力をいただき誠にありがとうございます。

また、法人募金や個人大口募金、街頭募金などに対し、町民皆様方の格別なるご協力をいただき、深く感謝申し上げますと共に厚くお礼申し上げます。

さて、共同募金運動は今年で創設75年を迎えました。戦後間もない1947年（昭和22年）に「国民たすけあい運動」として開始された共同募金は、当初戦後復興の一助として被災孤児などの生活困窮者の支援に充てられてきましたが、時代の要請に合わせて、子どもの遊び場、障がい者の小規模作業所、高齢者等への在宅福祉活動などへ活用されるようになり、現在のように多様な地域福祉活動を支える募金へと、その役割を柔軟に拡大・変化させてきました。

本年もコロナ禍において赤い羽根共同募金運動を10月から12月までの3か月間、歳末たすけあい募金運動を12月の1か月間展開しますが、昨年は遠軽町全体で5,967,490円の心温まる募金をお寄せいただき

ました。この募金は、毎年全道各地の福祉施設等の事業をはじめ、遠軽町内の様々な福祉活動、教育機関等でのボランティア活動に対して助成を行うなど、たいへん貴重な財源となっております。

私たち遠軽町共同募金委員会では、町民の皆様にも少しでも赤い羽根共同募金運動に関心を持つていただけるよう、ゴム風船や赤い羽根などの一般的な資材以外に「赤い羽根サポーター」を宣言した北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌、ロコ・ソラーレなどのスポーツ選手や道内出身の漫画家等の協力によるPR活動用の資材を活用しながら募金運動を進めてまいります。令和4年度は赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金を合わせた遠軽町全体での募金目標額を5,400,000円と設定しております。必要な新型コロナウイルスの感染拡大防止策を講じながら、目標額達成のために募金活動を実施してまいりますので、町民の皆様におかれましては、温かなご理解の下、ご支援並びにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度に集められた各募金の使い道

令和3年度に集められた赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金は、次のように使われました。

◆赤い羽根共同募金(募金総額)

4,826,706円

上記の募金総額のうち、3,982,706円が事業の配分金等として令和4年度に遠軽町へ助成されます。

- 北海道内の社会福祉法人・NPO法人等の施設へ 944,000円
 - その内、遠軽町へ助成された事業
 - ・社会福祉協議会（地域ボランティア活動推進事業） (100,000円)
- 遠軽町社会福祉協議会へ 3,505,706円
 - ・地域福祉事業 (1,394,487円)
 - ・在宅福祉事業 (813,219円)
 - ・ボランティア事業 (660,000円)
 - ・広報紙発行事業 (638,000円)
- 網走地方共同募金委員会・遠軽町共同募金委員会事務費へ 377,000円

◆歳末たすけあい募金(募金総額)

1,140,784円

上記の募金総額の全額が、事業の配分金として令和3年度中に遠軽町へ助成されました。

- 遠軽町社会福祉協議会へ 1,140,784円
 - ・歳末見舞金事業 (681,000円)
 - ・地域福祉事業、在宅福祉事業 (459,784円)



あたたかいご寄附ありがとうございます

令和4年6月16日～令和4年9月15日



亡母(新野尾トミ)が生前お世話になったお礼として	新 野 尾 伸 一 様	西町2丁目	100,000 円
亡夫(樋越信勝)が生前お世話になったお礼として	樋 越 利 子 様	南町3丁目	50,000 円
亡母(秋田ハルノ)が生前お世話になったお礼として	秋 田 博 様	生田原大通	50,000 円
亡夫(森田芳雄)が生前お世話になったお礼として	森 田 多 恵 子 様	学田1丁目	50,000 円
亡母(佐藤ヨリ)が生前お世話になったお礼として	佐 藤 繁 樹 様	札幌市	20,000 円
亡夫(大戸幸男)が生前お世話になったお礼として	大 戸 マ ツ エ 様	南町3丁目	30,000 円
亡義母(飛澤時子)が生前お世話になったお礼として	和 田 詔 夫 様	南町3丁目	50,000 円
亡夫(埴山芳専)が生前お世話になったお礼として	埴 山 貞 子 様	生田原新生	100,000 円
亡母(木村チヨ子)が生前お世話になったお礼として	木 村 和 義 様	生田原清里	50,000 円
亡母(大上フジエ)が生前お世話になったお礼として	竹 林 百 合 子 様	帯広市	100,000 円
亡妻(赤堀初枝)が生前お世話になったお礼として	赤 堀 皎 様	丸瀬布新町	50,000 円
亡夫(菊地勝志)が生前お世話になったお礼として	菊 地 ユ リ 子 様	白滝支湧別	50,000 円

※申し出があった方については掲載しておりません。

「令和4年度高齢者・障がい者による手づくりフェスタ」 開催中止のお知らせについて

例年10月に開催しておりました「高齢者・障がい者による手づくりフェスタ」ですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和4年度の開催も中止させていただきます。

開催を心待ちにされていた関係者の皆様をはじめ、町民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

遠軽町社会福祉協議会 福祉総合相談

お気軽にご相談ください

住民のみなさんの様々な悩みごと、困っていることなどの相談にのるために、福祉総合相談を開設しております。どんな小さな事でも相談ください。

このようなことなどについて 相談にのります

たとえば、子供のこと、生活保護、住宅、環境衛生、生活資金、老人福祉、在宅サービス、福祉関係全般など。

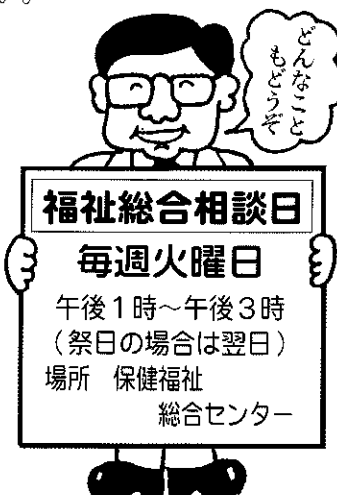
10月・11月・12月の相談員です。(予定)

相談の申し出は

(無 料)
(秘密厳守)

相談には、遠軽町の民生委員と社会福祉協議会の役員があたります。

相談を希望される方は、下記の相談日に直接おこしいただくか、電話でもご相談にのります。



月/日	民生委員	社協	月/日	民生委員	社協
10/4	加 藤 了 子	相談担当職員	11/22	木 下 明 美	相談担当職員
10/11	吉 村 多 賀 子		11/29	高 野 眞 理 子	
10/18	及 川 景 子		12/6	佐々木富美子	
10/25	落 合 幸 子		12/13	白 石 由 美	
11/1	佐 藤 順 子		12/20	社 協 職 員	
11/8	長谷川 直 子		12/28	社 協 職 員	
11/15	高 井 正 美				

※遠軽町社会福祉協議会 保健福祉総合センターげんき21

電話でのご相談は 42-0317 (月～金曜日9:00～17:00)

※上記の他、生田原地区事務所は毎週水曜日、丸瀬布地区事務所、白滝地区事務所は社協職員が随時相談を受け付けています。